

はじめに

このテキストは、「ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースで使用するテキストとして次の基準に基づいて記述しております。

1. コース概要

情報システム開発のプロジェクトの上流工程で重要なマネジメント活動であるステークホルダー特定、スコープ定義と計画立案、およびリスク対応のポイントについて、ワークショップを通して修得します。

2. 対象者

プロジェクトマネージャとして情報システム開発のプロジェクト計画に携わる方。

3. 前提知識

「プロジェクトマネジメント基礎」科目を修了されているか、または同等の知識（*PMBOK*®ガイドを理解している）をお持ちのこと。

4. 内容

- ① プロジェクトマネジメント概要
- ② *PMBOK*®ガイドの概要
- ③ ステークホルダー分析
- ④ スコープ記述書
- ⑤ プロジェクトマネジメント計画書
- ⑥ リスクマネジメント

2.6 PMBOK® ガイドの知識エリアとプロセス群

プロセス 知識エリア	立上げ	計画	実行	監視・コントロール	終結
統合	・プロジェクト憲章の作成	・プロジェクトマネジメント計画書の作成	・プロジェクト作業の指揮・マネジメント ・プロジェクト知識のマネジメント	・プロジェクト作業の監視・コントロール ・統合変更管理	・プロジェクトやフェーズの終結
スコープ		・スコープ・マネジメントの計画 要求事項の収集 ・スコープの定義 ・WBSの作成		・スコープの妥当性確認 ・スコープのコントロール	
スケジュール		・スケジュール・マネジメントの計画 ・アクティビティの定義 ・アクティビティの順序設定 ・アクティビティ所要期間の見積もり ・スケジュールの作成		・スケジュールのコントロール	
コスト		・コスト・マネジメントの計画 ・コストの見積もり ・予算の設定		・コストのコントロール	

Project Management Institute, A Guide to the Project Management Body of Knowledge, (PMBOK® Guide) – Sixth Edition, Project Management Institute, Inc., 2017, Table I-4, Page 25.

All Rights Reserved, Copyright © 2018, 2019, Hitachi Academy Co., Ltd.

31

2.6 PMBOK® ガイドの知識エリアとプロセス群

プロセス 知識エリア	立上げ	計画	実行	監視・コントロール	終結
品質		・品質マネジメントの計画	・品質のマネジメント	・品質のコントロール	
資源		・資源マネジメントの計画 ・アクティビティ資源の見積り	・資源の獲得 ・チームの育成 ・チームのマネジメント	・資源のコントロール	
コミュニケーション		・コミュニケーション・マネジメントの計画	・コミュニケーションのマネジメント	・コミュニケーションの監視	
リスク		・リスク・マネジメントの計画 ・リスクの特定 ・リスクの定性的分析 ・リスクの定量的分析 ・リスク対応の計画	・リスク対応策の実行	・リスクの監視	
調達		・調達マネジメントの計画	・調達の実行	・調達のコントロール	
ステークホルダー	・ステークホルダーの特定	・ステークホルダー・エンゲージメントの計画	・ステークホルダー・エンゲージメントのマネジメント	・ステークホルダー・エンゲージメントの監視	

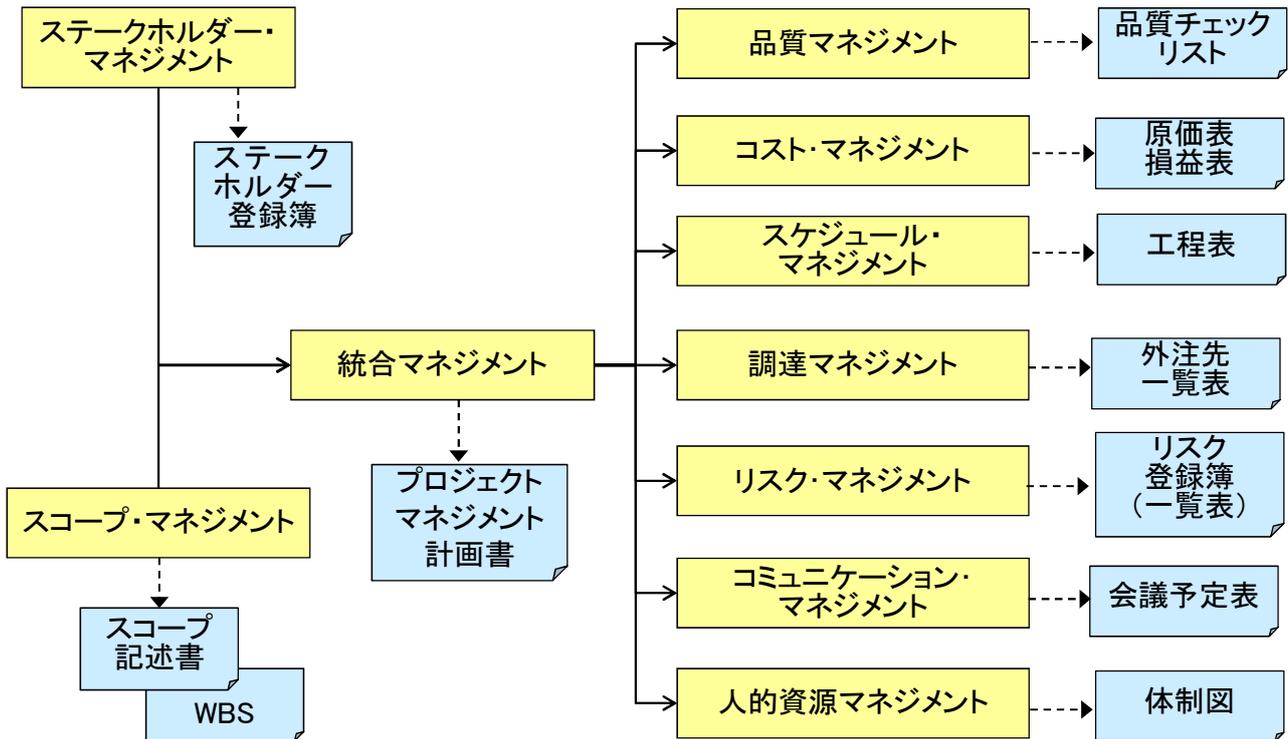
Project Management Institute, A Guide to the Project Management Body of Knowledge, (PMBOK® Guide) – Sixth Edition, Project Management Institute, Inc., 2017, Table I-4, Page 25.

All Rights Reserved, Copyright © 2018, 2019, Hitachi Academy Co., Ltd.

32

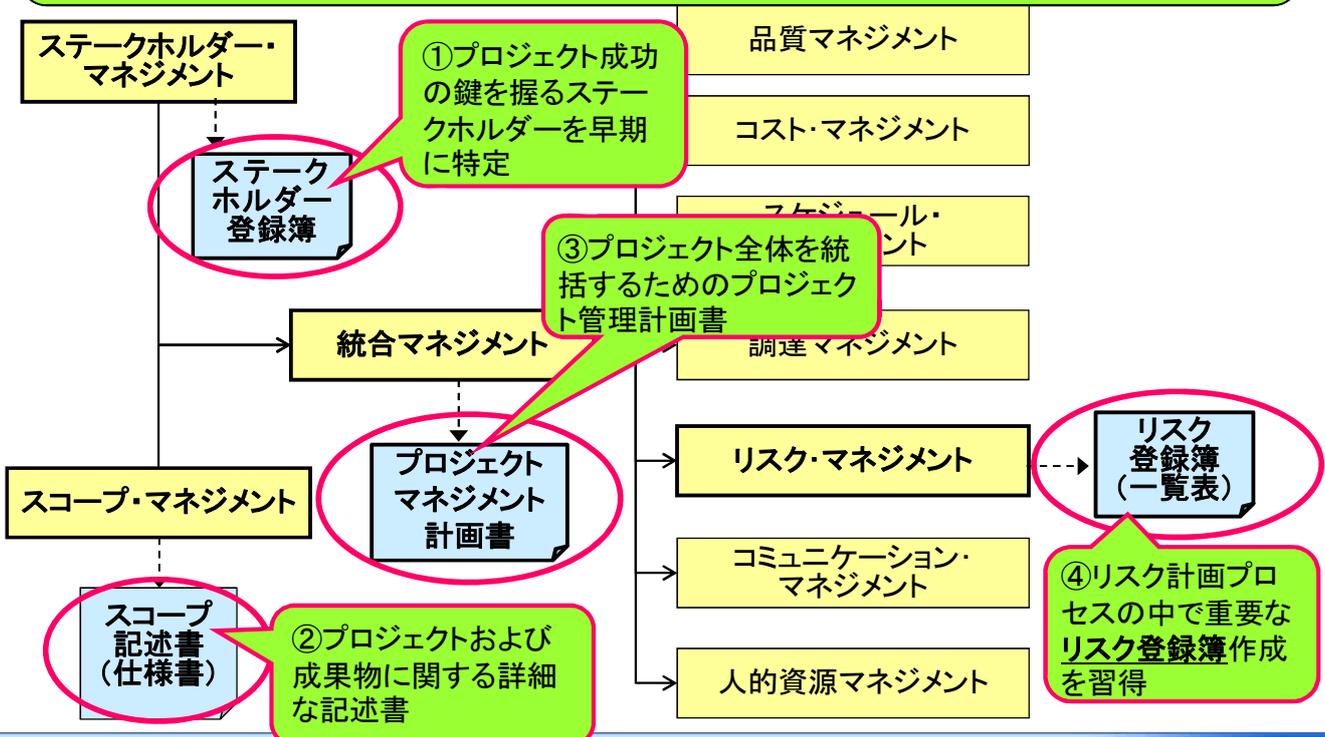
2.7 ワークショップの目的

知識エリアとドキュメントの流れ



2.7 ワークショップの目的

プロジェクトを成功に導くには、プロジェクトの初期段階においてプロジェクトの要求事項を明文化し、ステークホルダー間で合意することが重要です。関連する4種類の文書についてワークショップを実施します。



2.8 ステークホルダー・マネジメント

「ステークホルダーの特定」プロセス

ステークホルダーの特定は、プロジェクトによって影響を受けるすべての人あるいは組織を識別するプロセスであり、プロジェクトを成功に導くための**彼らの関心、かかわり合い、影響**についての関連情報を記録するプロセスである。

2.8 ステークホルダー・マネジメント

ステークホルダー分析

・ステークホルダー分析は、プロジェクト期間を通じてどのステークホルダーの関心を考慮すべきかを決定するために量的、質的情報をシステムチックに収集し、分析するプロセスである。

